

## とうきょう すぐわくプログラム活動報告書

幼稚園・学校番号	1904418
施設名（園名等）	キンデルガルテン松中幼稚園

### 1. 活動のテーマ

＜テーマ＞

再生栽培

＜テーマの設定理由＞

自園で作られている給食が大好きな子どもたち。その中で“野菜”に目を向けて調理の時に出る端切れの部分は育てることができるのかに注目し、再生栽培を探求する。

### 2. 活動スケジュール

1期

- ・導入 子どもたちと野菜の端切れがどうなるかを話し合う。
- ・給食室に端切れをもらいに行く。
- ・栽培の容器の作成、プランターの準備

2期

- ・水栽培、土栽培開始
- ・観察、水替え、水やり

3期

- ・iPhone、iPad での観察及び撮影。
- ・電子黒板を使っての観察画
- ・教諭への活動報告と意見交換(電子黒板使用)

### 3. 探究活動の実践

#### ＜活動の内容＞

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

道具

- ・大根、人参、玉ねぎの端切れ
- ・容器作成のための牛乳パック
- ・プランター、土
- ・観察用 iPhone、iPad、電子黒板、書画カメラ
- ・自由画帳、マーカー

環境

- ・子どもたちが毎日観察できるテラスや保育室の机の上に設置し、水替え、水やりがスムーズにできるよう配慮した。
- ・全員が興味を持って取り組めるよう当番制で水やりを行った。
- ・インスタグラムに写真や動画を載せ、保護者への共有をはかった。
- ・iPhone、iPad、電子黒板、書画カメラを活用し、観察や共有がスムーズにできるようにした。

子どもの姿、声

- ・水耕栽培と土での栽培、日の当たる場所と当たりにくい場所等、環境による違い、野菜による違いを実践活動で気づき学ぶことができた。
- ・電子機器を利用して、より細かな部分観察ができ皆で共有することで意見交換できた。

### 4. 振り返り



＜振り返りによって得た先生の気づき＞

## まとめ

- ・再生栽培を通して子どもたちの「どんな風に育つのかな?」というわくわく＝探究心が芽生え、興味を持って毎日育てていくことができた。
- ・水換えや水やりをしていく中で、茎や葉が伸びていく様子に気づき、さらなる好奇心が芽生えた。
- ・約2ヶ月の観察期間中、iPadやiPhoneを使用して細かい部分まで見ることができ、葉や茎の成長や色の違いなどに注目することができた。
- ・自分たちで撮影した写真を電子黒板に映し、それぞれの視点で観察画を描いた。成長の様子を実際に描くことで、子どもたちの探究心・好奇心がより育ち、新たな発見に目を向けることができた。

- ・他の野菜の葉やなぜ違いが出るのかなどまで探究できたらよかった
- ・活動後に、園の畑でのにんじん、大根掘りを行ったが再生栽培との繋がりが薄かった。子どもの更なる深い探究となるような働きかけを行うと良かった。